

ヨーロッパ文化専攻（博士課程前期）カリキュラムマップ（2022年度以降入学者用）

人材育成の目的		
ヨーロッパ文化専攻は、ドイツ、フランスを中心としたヨーロッパ諸国について西洋古典、哲学、言語学、文学、文化、芸術、歴史学などの多分野にわたる視点から研究を深め、博士課程前期では研究者や独語・仏語教員をはじめ教育・研究・翻訳・出版などに携わりうる人を育て、同後期では留学能力を備え、高度な研究・教育を行いうる研究者を養成する。		
課程の修了の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）		
次の条件を満たした者には、当該課程を修了したことが認められる。 (1) 当該分野において自律的に研究活動を展開できる能力を有していること。 (2) 自らの知見を他者に客観的かつ説得的に伝達するために十分な学識と論理的な表現力を身につけていること。 (3) 教育機関、文化行政機関、研究機関、その他専門知識を必要とする諸方面において、自らの学問的営為や成果を踏まえて、適切な活動を展開する能力を身につけていること。		
教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）		
課程の修了の認定に関する方針に示した能力を身につけるため、次の方針で教育課程を編成し、実施します。 (1) 学生の自律的研究能力を養成する目的で、授業は講義形式とともに、学生の積極的発表と議論に基づくゼミナール形式を重視します。 (2) カリキュラム編成の基本原則として、まず、専門分野に関する高度な内容の授業を提供することにより、人間と世界に関する学生の知識と洞察を深めることを目指します。次に、学生が幅広い教養を身につけ、広く社会で活躍するに資する知見を得ることを目指し、他専攻、他研究科の科目も積極的に履修するよう、学生に推奨しています。カリキュラムは、言語学、西洋古典学、哲学思想（独・仏）、歴史学（独・仏）、文学（独・仏）、広域芸術論、オーストリア文化論、ドイツ口承文芸論、文献学の各分野から構成されています。 (3) 個別の研究指導を通じて、学生の研究を導くとともに、自らの考えを的確に表現する能力を伸ばすことによって、修士論文執筆に繋がります。 (4) 授業は研究指導を含め、基本的にセメスター制とし、学生の興味関心に柔軟に対応するとともに、留学を容易にします。 (5) 将来語学教員を目指す場合、教職課程の履修により、ドイツ語、フランス語の教員免許の取得を可能にしています。さらに学芸員課程の履修により学芸員の資格取得を可能にしています。また、長期履修学生制度により、多様な学修形態を可能にします。		
カリキュラムマップ		
	到達の目標	対応する修了の認定に関する方針の番号
a.	言語学、西洋古典学、哲学思想、歴史学、文学、広域芸術論、オーストリア文化論、ドイツ口承文芸論、文献学など、ヨーロッパ文化専攻で学べる学問に関する専門的知識および方法論を修得する。	(1) (2)

ヨーロッパ文化専攻（博士課程前期）カリキュラムマップ（2022年度以降入学者用）

b.	自律的研究能力を養い、自らの知見を他者に客観的かつ説得的に伝達するために必要な思考力と論理的な表現力を身につける。	(1) (2)
c.	自律的に研究を行うために必要な発表・議論する力を養う。	(1) (2)
d.	研究成果を論理的で的確な文章で伝える能力を養う。	(1) (2)
e.	教育機関、文化行政機関、研究機関、その他専門知識を必要とする諸方面において、自らの学問的営為や成果を踏まえて、適切な活動を展開する能力を養う。	(1) (2) (3)

授業科目表（ヨーロッパ文化専攻 博士課程前期）

授業科目名	授業の方法	単位数	到達目標				
			a.	b.	c.	d.	e.
西洋古典学研究 A	演習	2	○	○	○		○
西洋古典学研究 B	演習	2	○	○	○		○
歴史言語学研究 A	演習	2	○	○	○		○
歴史言語学研究 B	演習	2	○	○	○		○
ヨーロッパ思想研究 IA	演習	2	○	○	○		○
ヨーロッパ思想研究 IB	演習	2	○	○	○		○
ヨーロッパ思想研究 IIA	演習	2	○	○	○		○
ヨーロッパ思想研究 IIB	演習	2	○	○	○		○
ヨーロッパ思想研究 IIIA	演習	2	○	○	○		○
ヨーロッパ思想研究 IIIB	演習	2	○	○	○		○
ヨーロッパ思想研究 IVA	演習	2	○	○	○		○
ヨーロッパ思想研究 IVB	演習	2	○	○	○		○
ヨーロッパ史研究 IA	演習	2	○	○	○		○
ヨーロッパ史研究 IB	演習	2	○	○	○		○
ヨーロッパ史研究 IIA	演習	2	○	○	○		○
ヨーロッパ史研究 IIB	演習	2	○	○	○		○
ヨーロッパ史研究 IIIA	演習	2	○	○	○		○
ヨーロッパ史研究 IIIB	演習	2	○	○	○		○
ヨーロッパ史研究 IVA	演習	2	○	○	○		○
ヨーロッパ史研究 IVB	演習	2	○	○	○		○
ドイツ語文学研究 IA	演習	2	○	○	○		○
ドイツ語文学研究 IB	演習	2	○	○	○		○
ドイツ語文学研究 IIA	演習	2	○	○	○		○
ドイツ語文学研究 IIB	演習	2	○	○	○		○
ドイツ語文学研究 IIIA	演習	2	○	○	○		○
ドイツ語文学研究 IIIB	演習	2	○	○	○		○

ヨーロッパ文化専攻（博士課程前期）カリキュラムマップ（2022年度以降入学者用）

授業科目名	授業の方法	単位数	到達目標				
			a.	b.	c.	d.	e.
オーストリア文化論研究 A	演習	2	○	○	○		○
オーストリア文化論研究 B	演習	2	○	○	○		○
ドイツ口承文芸論研究 A	演習	2	○	○	○		○
ドイツ口承文芸論研究 B	演習	2	○	○	○		○
フランス語学文学研究 IA	演習	2	○	○	○		○
フランス語学文学研究 IB	演習	2	○	○	○		○
フランス語学文学研究 IIA	演習	2	○	○	○		○
フランス語学文学研究 IIB	演習	2	○	○	○		○
フランス語学文学研究 IIIA	演習	2	○	○	○		○
フランス語学文学研究 IIIB	演習	2	○	○	○		○
広域芸術論研究 A	演習	2	○	○	○		○
広域芸術論研究 B	演習	2	○	○	○		○
一般言語学研究 A	演習	2	○	○	○		○
一般言語学研究 B	演習	2	○	○	○		○

研究指導	単位数	到達目標				
		a.	b.	c.	d.	e.
西洋古典学研究指導 A	2	○	○	○	○	○
西洋古典学研究指導 B	2	○	○	○	○	○
歴史言語学研究指導 A	2	○	○	○	○	○
歴史言語学研究指導 B	2	○	○	○	○	○
ヨーロッパ思想研究指導 IA	2	○	○	○	○	○
ヨーロッパ思想研究指導 IB	2	○	○	○	○	○
ヨーロッパ思想研究指導 IIA	2	○	○	○	○	○
ヨーロッパ思想研究指導 IIB	2	○	○	○	○	○
ヨーロッパ思想研究指導 IIIA	2	○	○	○	○	○
ヨーロッパ思想研究指導 IIIB	2	○	○	○	○	○
ヨーロッパ思想研究指導 IVA	2	○	○	○	○	○
ヨーロッパ思想研究指導 IVB	2	○	○	○	○	○
ヨーロッパ史研究指導 IA	2	○	○	○	○	○
ヨーロッパ史研究指導 IB	2	○	○	○	○	○
ヨーロッパ史研究指導 IIA	2	○	○	○	○	○
ヨーロッパ史研究指導 IIB	2	○	○	○	○	○
ヨーロッパ史研究指導 IIIA	2	○	○	○	○	○
ヨーロッパ史研究指導 IIIB	2	○	○	○	○	○

ヨーロッパ文化専攻（博士課程前期）カリキュラムマップ（2022年度以降入学者用）

研究指導	単位数	到達目標				
		a.	b.	c.	d.	e.
ヨーロッパ史研究指導 IVA	2	○	○	○	○	○
ヨーロッパ史研究指導 IVB	2	○	○	○	○	○
ドイツ語文学研究指導 IA	2	○	○	○	○	○
ドイツ語文学研究指導 IB	2	○	○	○	○	○
ドイツ語文学研究指導 IIA	2	○	○	○	○	○
ドイツ語文学研究指導 IIB	2	○	○	○	○	○
ドイツ語文学研究指導 IIIA	2	○	○	○	○	○
ドイツ語文学研究指導 IIIB	2	○	○	○	○	○
オーストリア文化論研究指導 A	2	○	○	○	○	○
オーストリア文化論研究指導 B	2	○	○	○	○	○
ドイツ口承文芸論研究指導 A	2	○	○	○	○	○
ドイツ口承文芸論研究指導 B	2	○	○	○	○	○
フランス語文学研究指導 IA	2	○	○	○	○	○
フランス語文学研究指導 IB	2	○	○	○	○	○
フランス語文学研究指導 IIA	2	○	○	○	○	○
フランス語文学研究指導 IIB	2	○	○	○	○	○
フランス語文学研究指導 IIIA	2	○	○	○	○	○
フランス語文学研究指導 IIIB	2	○	○	○	○	○
広域芸術論研究指導 A	2	○	○	○	○	○
広域芸術論研究指導 B	2	○	○	○	○	○
一般言語学研究指導 A	2	○	○	○	○	○
一般言語学研究指導 B	2	○	○	○	○	○